

日本地質学会西日本支部 平成28年度総会、第168回例会 プログラム

口頭発表(午前の部)

0-1	10:10 - 10:30	早坂康隆・古橋拓也・藤原弘士 (広島大) 広島30 km を超える深さでおこる地殻内地震の成因：超苦鉄質レスタイト説
0-2	10:30 - 10:50	後藤繁俊 (株)九州土木設計コンサルタント 宮崎県日南海岸北部の海食台に分布する宮崎層群中の剪断帯 (小断層群帯) における古応力解析
0-3	10:50 - 11:10	山北 聡・小浜 周・金田富一郎 (宮崎大) 正断層形成のアナログモデル実験教材
0-4	11:10 - 11:30	西戸裕嗣・草野展弘 (岡山理科大) 炭酸塩鉱物におけるカソードルミネッセンスの特異な試料温度効果
11:40 - 12:20 平成27年度支部総会		

昼休憩

13:20 - 14:20 ポスターセッション・コアタイム

口頭発表(午後の部)

0-5	14:30 - 14:50	木戸道男 (久留米大)・英彦山団体研究グループ 2016年熊本地震に伴って現れた由布院地域の地震断層群
0-6	14:50 - 15:10	前川匠・小松俊文 (熊本大), 小池敏夫 (神奈川県横浜市), 重田康成 (国立科学博物館) テチス海東域とパンサラッサ海西域における前期三畳紀オレネキアン期のコノドント生層序
0-7	15:10 - 15:30	堀田千二海 (九州大) 大分県網代島の層状チャートに記録された中期三畳紀前期 (アニシアン期) の酸化還元状態
0-8	15:30 - 15:50	田村友識・大橋聖和 (山口大) 新潟・神戸壱集中帯南部, 国府断層帯周辺にみられる脆性変形構造
0-9	15:50 - 16:10	安東淳一・長岡昂吉 (広島大), 廣瀬丈洋 (高知コア研), 鍵裕之 (東京大), 大藤弘明 (愛媛大) 鏡肌の微細組織の特徴
0-10	16:10 - 16:30	小林哲夫 (鹿児島大), 奥野充 (福岡大), I Wayan Warmada (ガジャマダ大) インドネシア, ロンボク島のリンジャニ複合火山のカルデラ形成噴火と前兆的噴火
0-11	16:30 - 16:50	奥野充 (福岡大)・鳥井真之 (熊本大)・西山賢一 (徳島大)・横田修一郎 (島根大) 阿蘇・高野尾羽根火山西斜面の崩壊過程
19:00 - 21:00 懇親会：市内中心部のホテルメリージュ, 宮崎市橋通東3丁目1-11		

ポスターセッション(コアタイム:13:20~14:20)

P-1	酒本直弥・北村有迅・川端訓代 (鹿児島大学) 種子島, 熊毛層群に発達する圧力溶解変形とその化学組成の関係
P-2	原田達也・早坂康隆・古橋拓哉 (広島大学) 岡山県北部地域先白亜系の碎屑性ジルコンのU-Pb年代
P-3	藤原弘士・早坂康隆 (広島大学) アパタイトの微量元素組成による広島県安芸津地域と白木山地域の白亜紀イグニブリイトの対比
P-4	古橋拓哉・早坂康隆 (広島大) 気象庁一元化震源から見えてくる西南日本の地震基盤のレオロジー構造
P-5	新山颯大・北村有迅 (鹿児島大学), 坂口有人 (山口大学) 中甕島北部および上甕島のビトリナイト反射率
P-6	倉野紘彰・北村有迅 (鹿児島大学), 坂口有人 (山口大学) 南海トラフ沈み込み前堆積物のビトリナイト反射率
P-7	長屋亨・田上響 (福岡大学理学部) 福岡県の下部白亜系関門層群より産出した獣脚類の歯化石
P-8	浦川良太・小松俊文・前川匠 (熊本大)・高島礼詩 (東北大)・山口龍彦 (高知コア), 田中源吾 (熊本大), グエン・ダック・フォン (ベトナム地質学鉱物資源研究所), フン・ザン・ディン (ベトナム自然博物館)・ター・ホア・フォン (ハノイ大) ベトナム北部ハーザン省のシーファイ地域に分布する上部デボン系トクタット層のフラスニアン・ファメニアン境界とケルワッサー事変
P-9	赤崎広志 (宮崎地質研究会)・濱田真理 (宮崎県総合博物館) 宮崎層群に見られるコンクリーションの分布と成分分析
P-10	奥野充・田口幸洋 (福岡大), Agung Harijoko・I Wayan Warmada (ガジャマダ大), 渡邊公一郎 (九州大), 中村俊夫 (名古屋大), 小林哲夫 (鹿児島大) インドネシア・バリ島北部, プヤン-ブラタン火山の後カルデラ火山の地形分類